

叱る前の10秒と、伝わる言い換え30

その場は短く、あとで長く

叱る前の10秒（3つだけ自分に聞く）

1. いま叱るのは、この子のためか、自分の機嫌のためか。
 2. 何をしてほしいのか、一言で言えるか。言えないなら、まだ話しかけない。
 3. 人前で言う必要があるか。無いなら、あとで一对一にする。
- （10秒で答えが出ないときは、その場では「あとで話そう」だけ言って離れる。これも指導です）

叱り方の型（3ステップ・30秒で終える）

1. 事実だけ言う ……「いま、〇〇していたね」（決めつけない・理由を先に聞かない）
 2. 影響を伝える ……「そうすると、〇〇が困る」（人格でなく、起きたことを言う）
 3. 次を渡す ……「次はこうしてほしい」（禁止でなく、してほしい形で終える）
- その場は短く。理由をたずねる長い話は、放課後に一对一で。

言い換え30（ダメ出し → ホメ出し・置き換え）

言いがちな言葉	伝わる言い方
ちゃんとしなさい	いま、机の上を空にしよう
何度言えば分かるの	三回目だね。やり方を変えよう
やる気あるの	今日はどこまでならできそう
真剣にやりなさい	いま、何のためにやっているんだっけ
うるさい	声を、となりの人に届く大きさに
なんでできないの	どこで止まったか教えて
早くしなさい	あと2分で終わらせよう
また忘れたの	明日は、どこに入れておけば忘れない
いいかげんにしろ	ここで一度やめよう。続きは放課後に
勝手にするな	迷ったら先に聞きに来て
そんなことも分からないのか	説明が足りなかったね。もう一度言うよ
誰がやったんだ	元に戻したいから、知っている人は教えて
学級全体が悪い	気づいた人から先に動こう
どうせない	前より一つ、増やしてみよう
態度が悪い	いまの言い方、もう一度言い直してみて
逆らうな	言い分は聞く。ただし、いまは順番を待って
男子は・女子は	この班は・この列は
ふざけるな	いまは笑うところじゃないよ
話を聞け	手を止めて、目だけこっちに
ルールでしょ	決めたときの理由を、もう一度言うね
保護者に連絡するよ	家の人にも伝えて、一緒に考えてもらうね
出ていきなさい	廊下で一緒に少し話そう
前もそうだった	今日のことだけ話すよ
反省しなさい	何が起きたか、順番に話してみて
もういい	今日はここまで。明日また話そう
期待外れだ	ここまでは できていた。あと一つだけ
君のたをを思っ	私はこう見えている。どう思う
普通は	このクラスでは、こうしよう
いつも君は	今日は、この場面のことを言っています
分かったな（詰める）	分かりにくかったら、あとで聞きに来て

叱ったあとにやること（3つ）

- ・その日のうちに、別の場面で一度でいいから声をかける（叱りっぱなしにしない）
- ・叱った内容を1行メモに残す（誰に・何を・次にどうする）
- ・同じことが3回続いたら、叱り方でなく仕組みを変える（席・当番・時間の区切り）

最後に

叱ることが指導なのではありません。
 次にどうすればいいかが分かって、そのとおりにできたときに、指導は終わります。
 だからその場は短く。伝えるのは、してほしい形のほうです。